



取扱説明書

保証の明細付

KG-4**

※KG-4(H)はハンガー付、KG-4(E)はショルダー付、KG-4(X)はショルダー・ハンガー付、KG-4(P)はハイポジションタイプを表す。
●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示しております。

ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にこまめに読んでください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書と一緒にお渡しください。

INDEX

1. 安全上の注意事項
2. 使用上の注意事項
3. アクトチェアの機能・調節
4. 点検・お手入れ
5. 故障かな?と思ったら
6. 品質表示
7. パーツの交換の方法

保証の明細

お使いの弊社製品が、取扱説明書、本体貼付のラベル等の注意書による正常なご使用状態のもとで故障した場合、下記保証期間をご参照のうえ、お買求めの販売店へご連絡ください。転居されたり、譲渡された物の修理等でお困りの場合には、イトーキお客様相談センターへご相談ください。

■保証項目

保証書が入用の方は、お買求めの販売店に、別途保証書の発行をお申しつけください。お買上げ日は保証書に記載します。
●保証期間は、「一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)」のガイドラインに準拠して、お買上げの日から下記の年数とさせていただきます。

1年保証	外觀表面仕上げ	塗装・張地(皮革を含む)の変色、褪色、摩耗
2年保証	機能	イスの上下・回転・ロック機構・キャスター
3年保証	構造部材	座部・背もたれ部・肘かけ部・脚部の構造部材

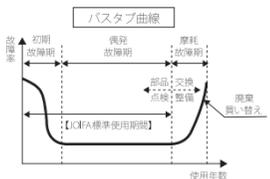
上記の保証期間は、一般のオフィスにおいて、通常の執務状態(1日8時間程度)で使用した場合を想定して定めたもので、24時間、年中無休での業務や、これに準ずる過酷な使用方をとするので保証期間ではありません。
※保証項目は、各機種共通とさせていただきます。

- 保証期間経過後の修理については、有料とさせていただきます。(修理によって機能の維持が出来る場合のみ。)
- 保証期間内でも以下の場合には有料とさせていただきます。
 - ・取扱説明書や貼付ラベル等に従って使用されていない場合の故障または破損。
 - ・中古品、第三者からの譲渡品・転売品の故障または破損。
 - ・異常な環境下(高温・多湿など)での使用や保管による故障または破損。
 - ・天然材料(木・革など)における色調、光沢等の質感の違い。
 - ・お客様による納品後の移動や運搬による故障または破損。
- 保証書がない場合または当社以外から納品の既使用品の場合は、製造年月日より換算(1年2年3年)としております。

■JOIFA標準使用期間について

JOIFA標準使用期間:注意喚起が目的で、耐用年数や保証期間ではありません。

一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)では、改正消費生活用製品安全法の主旨に合わせ、一定の使用条件(注)で、安全上支障なくご使用できる期間として、自主的に「JOIFA標準使用期間」を設定致しました。この期間は製品の無償保証期間とは異なります。通常製品は右のバスタブ曲線が示すように、この期間の末期から、経年劣化などによる故障が増大することが考えられます。その場合に、点検・整備や部品交換で継続使用いただく、ご使用に耐えない場合には、買い換えをお勧めさせていただきます場合も有ります。



JOIFA標準使用期間の終期は、製品に貼付されているラベルをご確認ください。製造年にJOIFA標準使用期間を加えた年の年末となります。
(注)品目別の使用条件は、JOIFAのホームページ(https://www.joifa.or.jp/)をご覧ください。
※保証期間及びJOIFA標準使用期間の内容につきましては、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

■保証対象外の場合

- 火災・天災による故障または破損。
- 改造またはご使用者の責任に帰すると認められる故障または破損。

■部品の保有期間について

●補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年間です。(エコマーク対象品は10年間です。)補修用性能部品とは、その製品を維持するために必要な部品です。
※仕様については予告なしに変更する場合があります。

■製品と修理(修理の範囲・修理に必要な期間)に関するお問い合わせ
イトーキお客様相談センター ☎0120-164177 □https://www.itoki.jp/

■取扱説明書を紛失した場合

上記イトーキお客様相談センター、またはお買求めの販売店にお申しつけください。

■製品の廃棄について

不要となった製品の廃棄は、法令によりお客様が適切に処理する責任があります。廃棄の際は法令に従った適切な廃棄処理をお願いいたします。ご不明な点はご相談ください。

株式会社イトーキ

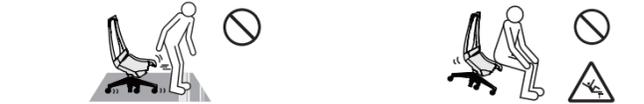
お客様相談センター ☎0120-164177 https://www.itoki.jp/

1 ⚠️安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ マークは禁止行為を表わします。 ⚠️ このマークは行為の指示を表わします。

- ⚠️警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ⚠️注意 座面の前縁部に腰掛けしないでください。転倒してけがをすることがあります。



- ⚠️注意 座面や足掛けリングに立って作業をしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ⚠️注意 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



- ⚠️注意 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。
- ⚠️注意 回転部や可動部のすきまに指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。



- ⚠️注意 肘かけに腰掛けたり、のたたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。
- ⚠️注意 「パーツ交換の方法」で説明されているパーツ以外を分解しないでください。けがや故障の原因となります。



- ⚠️注意 ハイチェアの足掛けリングに足を掛けたまま、座の高さ調整をしないでください。特に座面を下げる際は、座面とリングとの距離が狭くなるので、手や足を挟まないようにご注意ください。
- ⚠️注意 上下昇降ガス可動部分には円滑な動作を行う為、グリスが塗布されています。衣服や靴への付着には、ご注意ください。



⚠️イスの移動についての注意事項

- ① 移動の際は、背座フレームを持つようにしてください。
- ① 移動の際は、過大な力を加えないでください。部品が破損する原因になります。
- ① 座面や肘かけ、ハンガーをつかんでイスを持ち上げないでください。座面や肘かけが外れる原因になります。

⚠️注意 居室の換気をせずに使わないでください。

必要換気量の求め方 [建築基準法に基づく方法] オフィス内における換気量算出の一例です。
必要換気量 = 20x居室の床面積(m²) / 1人当りの占有面積(m²) (注1)左式の「20」は(m³/h・人)の意味ですが、この根拠は成人男子が静かに座っているときのCO₂排出量に基づいた必要換気量です。(注2)居室では1人当りの占有面積が10(m²)を超える場合は、10(m²)とします。

注意の種類の規定:
一般社団法人日本オフィス家具協会(JOIFA)による次のような危険性の規定に基づいています。
⚠️警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
⚠️注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害を負う可能性があります。

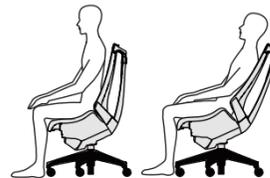
2 ⚠️使用上の注意事項

- ①調節機能は操作する際は、周囲の安全に十分注意して行ってください。
- ①安全のため、可動部分・隙間には指や手を入れないでください。
- ①Pタイルのような硬質床で本製品を使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、必ず、カーペットまたはチェアマットの上でお使いください。
- ①フローリングや軟質強化ビニール床での本製品のご使用は、キャスターでキズ・凹みが発生することがありますので、カーペット等を敷いてのご使用を推奨いたします。
- ①背メッシュ、背部、座部を机やワゴン等の仕器に当てない(打ち付けない)でください。張地に傷み、擦り切れ、凹みが発生するおそれがあります。
- ①エラストマーバックにおいて、高温な環境下での使用はお控えください。背もたれが変形する恐れがあります。
- ①可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ①経年や熱の影響で色変わりや色あせのおそれがあります。特に直射日光が当たる所での使用はさけてください。
- ①ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ①製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けてください。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をしてください。

3 アクトチェアの機能・調節

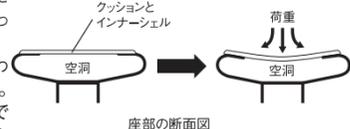
アングルムーブ・シンクロロック機構

体重を後ろにかけると、くるぶしを支点に座面と背もたれが、1:3の割合で一体となって後傾します。後傾時に座の前縁が上がり大腿部の圧迫がありません。腰と背中をつねに安定して支え、業務に応じた姿勢にフィットするため、体に無理な負担をかけません。また、背は5段階の角度で固定することができます。



ベンディングシート

座面内部は空洞で、細かいスリットを入れたインナーシェルを左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を放散し、ムレを防ぎます。



各部の名称

★が付いているものは、追加取付ができます。

■オプション

- ★ハンガー (Web限定販売仕様、ゲーミング仕様は非対応)



- ★ヘッドサポート (メッシュバック・クロスバック・Web販売限定仕様・ゲーミング仕様のみ)



★肘かけ



- 肘かけ天板部には、耐アルコール、耐次亜塩素酸加工を施しております。

■張地

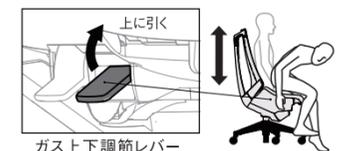
- ①PS、JV張地にはViralOff®(バイラルオフ)加工が施されており、抗ウイルス・抗菌・防臭の効果があります。
- ①なお、当加工はウイルスの働きを抑制するものではありません。

座面の高さ調節

座面を高くするとき 必ず座面に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引きます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

座面を低くするとき 必ず座面中央部に腰掛け、座面右下のガス上下調節レバーを上へ引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

- ①ガス上下調節レバーを、逆方向である下方に誤操作しないでください。故障の原因になります。



座面高さで着座姿勢の目安

パソコン中心の作業のとき 座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。

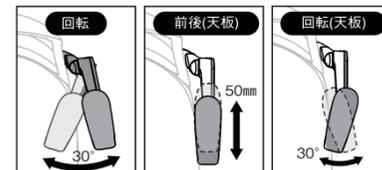


筆記などの事務作業のとき 座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。



アジャスタブル肘の調節機能

高さ調節 上下調節ボタンを上へ押しながら、肘かけを希望の高さに合わせて、手を離します。高さ120mm・5段階の調節が可能です。



肘かけ部のスライド 肘かけは30°の回転が可能です。肘かけ天板は前後に50mm、30°の回転が可能です。

- 執務に応じて肘かけの位置を調節することで、腕にかかる負担を軽減できます。

ロック機構強弱調節

体格や好みに合わせて、ロックの強弱を5段階に調節できます。座面右下のハンドルを矢印方向に回転させることで調節ができます。

- ①調節するときは、ロックの固定を解除し、背が直立の状態で行ってください。(背にもたれないでください)背にもたれた状態では、操作ができません。

ロック機構強弱の目安

背もたれに軽く寄りかかると、背中を支えながら傾き、戻るときには背もたれが自然についてくる程度が適度な固さの目安です。



ランバーサポートのロック機構(メッシュバック・エラストマーバックのみ)

背もたれにもたれているとき 上下位置調節…×



ランバーサポートのロック機構は背にもたれると作動し、固定されます。背もたれから身体を離すとロックが解除され、上下位置調整が可能となります。

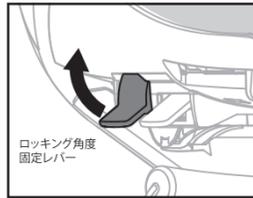
ランバーサポートの上下位置調節



- ①ランバーサポートは、レールと平行になるように動かしてください。
- ①無理な姿勢で操作を行うと、身体を痛める恐れがありますので、負担を感じる場合は離席して操作を行ってください。
- ①背にもたれた状態での操作や片手での操作は破損、操作不良の原因となります。

ロッキング角度の固定

●角度の固定



固定したい角度まで背もたれを傾け、座面右側下後方のロッキング角度固定レバーを引いて手を離してください。背もたれが固定されます。

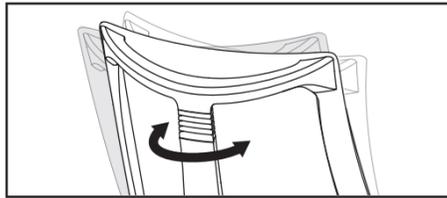
●角度の解除



- ① 座面右側下後方のロッキング角度固定レバーを下に押し、手を離してください。
- ② 背もたれから一度背を離し、再度体重をかけ、ロッキングさせるとロックが解除されます。

初期角度で固定する場合は、背が直立の状態で行なってください。(背にもたれないでください。) 背にもたれた状態では、固定できません。

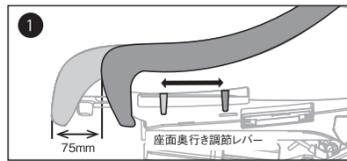
背部の回転機構(フレキシブルバックレスト)



ワーカーの姿勢の変化、身体の動きを吸収するように、フレキシブルに追従するバックレスト。

座面奥行き調節

① 座面の奥行きは前後75mmの範囲で調節できます。座面下の座面奥行き調節レバー操作により、体格に合わせたポジショニング設定が座った状態で可能です。

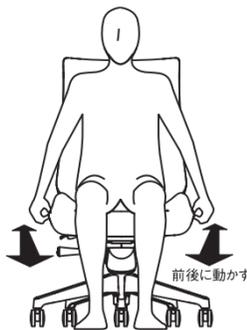


② 座面前縁の両端にある、座面奥行き調節レバーを前後させることで、座面の前縁部が折れ曲がり、奥行きを調節することができます。(レバーを前側に押しと奥行きが長くなります。また、手前に引くと奥行きが短くなります)

③ 奥行き調節時に座面の張地の巻き込みによるシワ等が発生しますが、機能上は問題なくご使用できます。

④ 座面奥行きを調節するときは、座面前縁に体重が掛からないようにしてください。前後調節ができません。

⑤ 座面奥行きを調節するときは必ず、両端のレバーを持って調節してください。片側のレバーだけの調節は破損、操作不良の原因となります。



4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

⚠️注意 ボルトやネジが緩んだままで使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏面・脚部・肘部・把手・ヘッドサポート・ランバー・ハンガーのお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。(シンナー・アルコール類のご使用は避けて下さい。変色や劣化する場合があります)

⚠️ 肘かけ天板部・エラストマーバックには耐アルコール、耐次亜塩素酸加工を施してありますので、お手入れの際にアルコール・次亜塩素酸をご使用頂けません。

その他の部位には適用されません。(シンナーのご使用は避けて下さい)

⚠️ アルミ材をお手入れの際は、乾いた布で水分をふき取ってください。

水分が付着したまま放置すると、さびや変色の原因となります。



背メッシュ・布地・クッション部のお手入れ

電気掃除機でほこりを吸いとってください。クッション部の汚れがひどい場合には、新しいクッションとの交換をおすすめします。

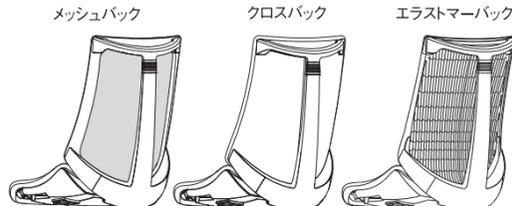
5 故障かな?と思ったら

現象	ご対応
キャスターが転がりすぎる。	●Pタイル等の硬質の床面では、ゴム単輪又は抵抗付ウレタン双輪キャスターをご使用ください。
座が下がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面の中央部に体重をかけていますか。●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	●ガス上下調節レバーを操作する時、座面から腰を浮かせていますか。●座面が最高位置になっていませんか。
ガス上下調節レバーを操作しなくても座が下がる。	●ガス上下調節レバーを操作しない状態で座面が1~2cm下がる現象は、タックリングといい、着座時の衝撃を緩和する上下ガスシリンダーに備わった機能です。
座面の奥行き調節ができない。	●座面前側に荷重がかかっていませんか。●座面の奥行きが一番短い状態もしくは長い状態になっていませんか。
ロッキングの固定ができない。	●ロッキング角度固定レバーが「カチッ」と音がするまで操作されていますか(半がりの状態になっていませんか)。
ロッキング強弱調節ができない。	●背もたれが初期状態のみ強弱調節が可能です(背にもたれた状態や角度固定状態では調節できません)。●強弱調節は5段階です。5段階以上の操作はできません。
ロッキング時に「カチャッ」と音がする。	●ロッキング機能のために発生する作動音になります。
異常な音がする。	●ロッキング部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求めの販売店へご連絡ください。
クッション部の汚れが落ちない。	●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションもしくは縫製品とのパーツ交換をおすすめします。
背もたれ、座面にシワがある。	●長時間の着座など、使用状況によってはシワが発生することがあります。●生産のばらつきにより、微細なシワが生じることがあります。
左右のアジャスタブル肘の高さが違う。	●左右の調節段階(5段階)は一緒ですか。●調節段階が同じでも、生産のばらつきにより若干の高低差が生じる時があります。
左右のアジャスタブル肘の調節時の作動力が違う。	●お客様の体格によっては、左右の作動力が違うように感じる場合があります。●生産のばらつきにより、左右の作動力には若干の差が生じる時があります。

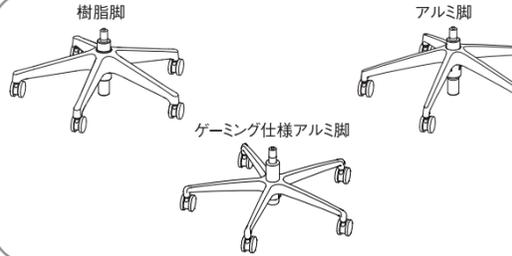
⚠️ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買上げ販売店までご連絡をお願いいたします。

バリエーション

●背もたれは3種類



●脚は3種類



6 品質表示

記号の説明: ■には次の数字が入ります。 0...肘なし 5...T型肘 7...アジャスタブル肘

○には次の記号が入ります。 ○には次の記号が入ります。 ●には次の記号が入ります。 △には次の記号が入ります。 *には次の記号が入ります。

張地: JV, JE
張地: PS, SA
張地: PS, SC
M(抵抗付ウレタン双輪キャスター)、なし(ナイロン双輪キャスター)

(H)はハンガー付
(E)はヘッドサポート付
(X)はハンガー・ヘッドサポート付
(P)はハイポジションチェア
(C)はWeb販売限定仕様

機種	メッシュバック				クロスバック				エラストマーバック				
	ランバーなし		ランバー付		ランバーなし		ランバー付		ランバーなし		ランバー付		
項目	樹脂脚	アルミ脚	樹脂脚	アルミ脚	樹脂脚	アルミ脚	樹脂脚	アルミ脚	樹脂脚	アルミ脚	樹脂脚	アルミ脚	
幅(脚部除く)	肘なし 540 / 固定肘 665 / アジャスタブル肘 640~780												
奥行(脚部除く)	540~615 (H:595~670) (E:540~615) (X:595~670)						540~615 (H:595~670)						
高さ	1000~1115 (H:1000~1115) (E:1150~1265)				1010~1125 (H:1010~1125) (E:1150~1265)				995~1110 (H:995~1110)				
座面前縁の高さ	610~830				440~555				-				
耐なし	15.1 (H:15.3) (E:15.7) (X:15.9)	16.3 (H:16.5) (E:16.9) (X:17.1)	15.7 (H:15.9) (E:16.3) (X:16.5)	16.9 (H:17.1) (E:17.5) (X:17.7)	15.9 (H:16.1) (E:16.5) (X:16.7)	17.1 (H:17.3) (E:17.7) (X:17.9)	16.4 (H:16.6) (E:17.0) (X:17.2)	17.6 (H:17.8) (E:18.2) (X:18.4)	16.3 (H:16.5)	17.5 (H:17.7)	16.9 (H:17.1)	18.1 (H:18.3)	-
	18.9 (H:19.1)	20.1 (H:20.3)	19.5 (H:19.7)	20.7 (H:20.9)	19.7 (H:19.9)	20.9 (H:21.1)	20.3 (H:20.5)	21.5 (H:21.7)	-	-	-	-	-
T型肘付	16.3 (H:16.5) (E:16.9) (X:17.1)	17.5 (H:17.7) (E:18.1) (X:18.3)	16.9 (H:17.1) (E:17.5) (X:17.7)	18.1 (H:18.3) (E:18.7) (X:18.9)	17.1 (H:17.3) (E:17.7) (X:17.9)	18.3 (H:18.5) (E:18.9) (X:19.1)	17.6 (H:17.8) (E:18.2) (X:18.4)	18.8 (H:19.0) (E:19.4) (X:19.6)	17.5 (H:17.7)	18.7 (H:18.9)	18.1 (H:18.3)	19.3 (H:19.5)	-
	20.1 (H:20.3)	21.3 (H:21.5)	20.7 (H:20.9)	21.9 (H:22.1)	20.9 (H:21.1)	22.1 (H:22.3)	21.5 (H:21.7)	22.7 (H:22.9)	-	-	-	-	-
アジャスタブル肘付	18.4 (H:18.6) (E:19.0) (X:19.2)	19.6 (H:19.8) (E:20.2) (X:20.4)	19.0 (H:19.2) (E:19.6) (X:19.8)	20.2 (H:20.4) (E:20.8) (X:21.0)	19.2 (H:19.4) (E:19.8) (X:20.0)	20.4 (H:20.6) (E:21.0) (X:21.2)	19.7 (H:19.9) (E:20.3) (X:20.5)	20.9 (H:21.1) (E:21.5) (X:21.7)	19.6 (H:19.8)	20.8 (H:21.0)	20.2 (H:20.4)	21.4 (H:21.6)	E:21.5
	22.2 (H:22.4)	23.4 (H:23.6)	22.8 (H:23.0)	24.0 (H:24.2)	23.0 (H:23.2)	24.2 (H:24.4)	23.6 (H:23.8)	24.8 (H:25.0)	-	-	-	-	-
背アウターフォーム	ポリアミド+ガラス												
背インナーフォーム	ポリプロピレン												
座アウターフォーム	ポリプロピレン												
座インナーフォーム	ポリプロピレン												
座受け部	金属<鋼>												
肘かけ部	肘なし / 肘付 ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン、ウレタンフォーム(表皮材)												
脚羽根部	ポリアミド+ガラス、金属<アルミ>												
脚支柱部	金属<鋼>												
ランバー部	ポリアミド+ガラス、熱可変性エラストマー				ポリアミド+ガラス				ポリアミド+ガラス				
ヘッドサポート部	ポリアミド+ガラス、張り材				ポリアミド+ガラス、ポリプロピレン+ウレタン、張り材				ポリアミド+ガラス、張り材				
ハンガー部	ポリアミド+ガラス												
足掛け部	金属<アルミ>+ポリプロピレン												
表面加工	座受け部 粉体塗装、背アウターフォーム ウレタン樹脂塗装(本体色がGNのJE-SA張地[T1色を除く]のみ)												
メッシュ材	JE:ポリエステル100%(青) JV:ポリエステル73%+再生ポリエステル27%(青)				-				熱可変性エラストマー、ポリアミド+ガラス(青)				
張り材	SA:ポリエステル100%(青・産)				PS:再生ポリエステル63%+ポリエステル37%(産)				SA:ポリエステル100%(産) PS:再生ポリエステル63%+ポリエステル37%(産)				
クッション材	ウレタンフォーム												

「家庭用品品質表示法」にもとづく表示

7 パーツ交換の方法

下記の部品は、ご使用者の手で交換できます。消耗、破損の際は、下記をよくお読みのうえ、部品を交換して末永くご使用ください。

⚠️安全上の注意事項

Ⓜマークは禁止行為を表わします。Ⓛこのマークは行為の指示を表わします。

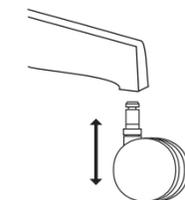
⚠️注意 交換するパーツ以外は触れないでください。ガスシリンダーやスプリングなど高圧パーツを分解するとけがをすることがあります。

⚠️注意 パーツを交換するときは座面を最高位にしてください。座面が急上昇して、けがをすることがあります。

⚠️注意 パーツ交換作業中は、手袋をしてください。指をはさむなど、けがをすることがあります。

キャスターの交換

- ① イス本体を安定した所へ横向きに置いてください。
- ② 脚羽根とキャスターの隙間にマイナスドライバーを差し込み、こじるように動かしてキャスターを外してください。
- ③ 新しいキャスターをしっかり奥まで差し込んでください。使用時に外れると、けがをすることがあります。



⚠️キャスターについての注意事項

Ⓛキャスターは消耗品です。破損・異音等の以上が発生した場合は速やかな交換をお勧めします。

⚠️ナイロン双輪キャスターを選ばれた時の注意事項

ⓁPタイルのような硬質床でナイロン双輪キャスターを使用すると、キャスターが転がりすぎて転倒してけがをすることがありますので、抵抗付ウレタン双輪キャスターまたはゴム単輪キャスターをお選びください。

Ⓛ軟質塩化ビニール床でのナイロン双輪キャスターの使用は避けてください。ナイロン双輪キャスターで床面にキズ・凹みが発生することがあります。

⚠️抵抗付ウレタン双輪キャスター・ゴム単輪キャスターを選ばれたときの注意事項

Ⓛ軟質塩化ビニール床に含まれるか素材が抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部やゴム単輪キャスターのゴムを侵し、破損・色移り等の不具合が発生する可能性があります。

Ⓛ抵抗付ウレタン双輪キャスターのウレタン部は、使用環境により大きくばらつきますが、加水分解により自然に経年劣化します。また、床面のワックス清掃時に使用される剥離剤によっても劣化が促進されますので、破損した場合は早めのキャスター交換をお勧めします。